



7月6日継燈式



新潟県立看護大学
Niigata College of Nursing

後援会だより

contents

- P.2 ● ごあいさつ
- P.3 ● 入学式
- P.4 ● 学外オリエンテーション・球技大会
- P.5 ● 継燈式
- P.6 ● 高田祇園まつり、国家試験結果
- P.7 ● 後援会決算・予算
- P.8 ● トピックス、看護研究交流センター公開講座一覧

vol.31
2019.8

ごあいさつ Greetings



新潟県立看護大学後援会
会長 寺島 健

保護者の皆様には日頃より、後援会活動にご理解とご協力を賜り、誠に有難うございます。今年度2期目を務めます後援会会長の寺島健と申します。

ご入学をされた新入生ならびに保護者の皆様方には、心よりお祝いを申し上げますとともに、後援会活動へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

新入生の皆様は不安や期待を抱きスタートした新生活にも慣れ、勉強に励んでいることでしょう。また、在学生の方々は病院実習、就職活動、国家試験対策など、多忙な日々を過ごしていることと思われます。

「光陰矢の如し」のことわざがある様に、4年間の学生生活は長いようで短く、学生の時にしか出来ないこと、勉強、サークル活動など、今の時間を大切にして、無為な学生生活を過ごして頂きたいと思います。

私は新人や後輩を指導する時に次の事を伝えています。国家試験に合格する事、看護師になる事がゴールではありません。国家試験に受かり看護師になってからが、すべてのスタートです。小学校から義務教育を経て、高校、大学で勉強した事は社会に出る為の準備であり、本当の勉強は社会人になってからです。人の命を預かって、病気を治す職業に携わる以上、勉強をして知識を蓄えなければなりません。それが患者さんの為になり、どんな形であれ、いずれは自分に返ってきます。皆様には医療の道のりを歩む中でプロ意識を持ち、貪欲に知識を取り入れ、一人前の看護師になるよう心から願います。

微力ではございますが、学生の皆様への活動支援の役割をしっかりと果たし、充実した大学生活が送れるよう、後援会役員、事務局の方々と共に力を合わせ努力してまいりたいと考えております。どうぞ、よろしくお願いいたします。



新潟県立看護大学
学長 小泉 美佐子

後援会の皆様には日頃より本学への理解とご支援を賜りありがとうございます。

この4月には97名の新入生を迎え、新年度がスタートしました。今年は平成から令和へと元号が変わり、祝賀の10連休から早、数か月が立ちました。新入生を含めて学生たちは順調に学生生活を送っている様です。

遡っての3月には90名の学部生が卒業しました。平成30年度の看護師国家試験において合格率98.9%（全国合格率・新卒のみ：94.7%）、保健師国家試験87.8%（88.1%）、助産師100%（99.9%）の合格率でした。保健師国家試験が予想に反して合格率が低く、国家試験受験対策に課題を残す結果となりました。この結果を真摯に受け止め、大学として模擬試験や補講授業など一層力を入れてまいります。

7月6日(土)には2年生の「継燈式」が挙行され、基礎看護学実習を前に気持ちを引き締めて実習に臨む決意表明がありました。3年生は7月16日から領域別実習（成人看護学・母性看護学・小児看護学・精神看護学・老年看護学・在宅看護論の領域に分かれ実習を行う）が夏休み、冬休みを挟んで約6か月もの臨地実習に臨みます。患者さんを受持ち、看護ケアに関わらせて頂き、実習記録をまとめるなど沢山の課題が課せられますが、臨地での看護実習は、講義や演習以上の多くの学びがあり看護実践力の習得に期待がかかります。

4年生は保健師課程を選択する学生は公衆衛生看護学実習を、助産師課程を選択する学生は分娩介助実習を始めとする助産学実習に取り組みます。その間に就職活動、卒業研究、そして国家試験受験勉強となかなか忙しい1年となります。就職活動あるいは進学指導は、卒業研究を指導するゼミ担当教員が学生個々の相談・支援にあたります。これからも単科の看護大学ならではの丁寧な教育・学生支援を教職員一丸となって取り組んでまいります。

後援会の皆様におかれましては、今後とも厚いご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

入学式 Entrance ceremony

4月5日（金）入学式が挙行され、学部生97名、大学院生19名（博士前期課程15名、博士後期課程4名）の入学が許可されました。



看護大学に入学して



新入生代表

私たち新入生一同は、本日新潟県立看護大学に入学を許可されました。この大学に入学できたことを大変嬉しく、そして誇りに思います。

私がこの大学で特に学びたいと考えていることは、地域に寄り添う看護です。地域の問題に目を向け、あらゆる年代の人の健康を支えることはとても大切なことです。県立看護大学はそのようなことに関連した講義や実習が充実しています。学んだことを実際に自分の地域に置き換えて考えながら、学びを深めていきたいです。

また、県立看護大学は、英語に関連した講義も充実しています。日本にいても外国の方と関わることが増えた今、医療の現場でも英語は大切なコミュニケーションツールとなっています。国籍に関係なく、質の高い医療を提供するために、実践的な英語をしっかりと身につけたいです。これら二つのことを軸に、常に向上心を持ち続け、夢の実現に向けて有意義な学生生活を送りたいと思います。

そして多くの先生方のご指導のもと、幅広い知識や技術をしっかりと身につけるとともに、人として成長を重ね、相手の気持ちを思いやることのできる看護職となるため、日々努力を重ねていきます。





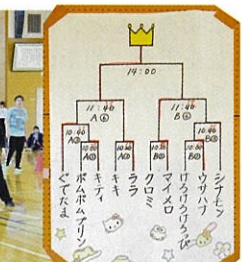
新入生 Orientation 学外オリエンテーション

4月12日（金）・13日（土）の一泊二日で新入生学外オリエンテーションが行われました。1日目は、学内にてグループ対抗「インディアカ」を行い、試合も盛り上がり、交流も深めることができました。その後、長野県黒姫ライジングサンホテルに移動し、夕方からは、部屋のグループごとに作成した「ステキな帽子」をみんなの前で披露したり、他己紹介を行いました。2日目は、上級生を交えグループワークを行い、勉強・サークル・バイトなど大学生活を送る上で様々な疑問や不安悩みについてのアドバイスを受け、お互いに打ち解け合い、楽しい2日間となりました。



Ball game tournament 自治会球技大会 ドッジボール大会

4月20日（土）に自治会主催による球技大会が開催されました。熱戦が繰り広げられ、新入生同士や先輩後輩の親睦を深めました。



球技大会を終えて

自治会長

今年度も無事に球技大会を終えることができました。元気な1年生が新入生同士の交流や学年間での交流ができる貴重な機会です。チーム編成は、学年の縦割り班なので初対面の先輩と仲良くなった人もとても多いです。さらに今年は学年対抗も行い、みんなに新たな絆が生まれたと思います。私たち自治会も初仕事でしたが、いい経験になったと思います。今年度もみなさんと楽しい学校行事を刷新できるよう頑張ります！





継 燈 式

7月6日（土）本学ホールにおいて第17期生93名の継燈式が行われました。先輩から看護の燈を引き継ぎ、看護職を志す決意を心に刻みました。



継燈式実行委員会のみなさん



継燈式を終えて

継燈式実行委員長



本学では継燈式を生徒の自主性のもと行っております。実行委員会を中心に先輩、後輩、教職員の皆様のお力添えのおかげで、継燈式を無事成功に修めることができました。

継燈式は、看護師を目指す私たちにとって自らの覚悟を示す場であると位置づけております。一人一人が思い描く理想の看護師を目指し、これまでの学びを生かし、演習や実習に真摯に取り組んで参ります。

私たち2年生は7月より、基礎看護学実習に臨みます。1年次に行ったふれあい実習では、高齢者との交流を通じてコミュニケーションの重要性、生活者一人一人に根差した看護が重要であることを学びました。また、病棟見学実習では、臨床の場で実際に働く看護師の姿を間近で見学し、授業では学べない現場の緊張感を肌で感じることができました。そして自分の夢実現への意欲が高めることができました。今回、初めての患者様の受け持ち実習ということで、不安と緊張で胸がいっぱいです。しかし、私たちには今までともに切磋琢磨しながら苦悩を乗り越えてきた仲間がいます。これまで培ってきた知識と技術を活かし、患者様へより良いケアを提供できるように臨床の現場でさらに学びを深めていきたいと思っております。

継燈式での決意表明を胸に刻み、向上心を持ち、常に患者様にとって何が最善であるか考え続ける姿勢で、今後の学習と実習に臨んで参ります。これからも皆様の変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。





高田祇園まつり Takada Gion Festival

7月23日(火)～7月26日(金)に高田祇園まつりが開かれ、25日(木)の「大民踊流し」に学生・教員合わせ50名ほど参加し、高田祇園まつりを大いに盛り立てました。



高田祇園まつり民踊流しに参加して



今年も7月25日に行われた高田祇園まつり、民踊流しに新潟県立看護大学から学生と教職員の方が一緒に参加する事ができました。参加のあたって三種類の踊りを事前に練習した成果もあり、本番ではみんな楽しそうに踊り歩き姿が多く見られました。

また、地域の方々と声を出し合いながら踊り歩き、地域の方々と一体となって民踊流しを行えたことは、地域との交流ができた素敵な経験であったと感じました。

私は、4年間で思い返すと毎年民踊流しに参加することが楽しみでした。民踊流しで学生や教職員の方々、地域の方々と交流したことが大学生活の中でよい思い出となっています。来年以降も実習等で忙しいと思いますが、多くの看護学生に参加してもらいたいと思っています。

今回の民踊流しも無事終えることができた背景には、参加者や教職員の皆様の協力があったからだと思います。本当にありがとうございました。



今年は、よさこいサークルも高田祇園まつりに参加しました！

7月24日(水)に本町会場のイベントに参加し、よさこいサークルが2曲パフォーマンスを披露しました！ 華麗な演舞で会場を魅了しました。



国家試験結果

平成30年度に行われた国家試験の合格状況です。看護師、助産師については、全国合格率を上回ることができました。保健師は、惜しくも全国平均を下回る結果となりました。

平成30年度 国家試験合格状況 (新卒者のみ)

	受験者	合格者	合格率	全国合格率
看護師	90名	89名	98.9%	94.7%
保健師	90名	79名	87.8%	88.1%
助産師	4名	4名	100%	99.9%

平成31年度後援会定期総会が4月5日(金)、入学式終了後、本学ホールにおいて開催され、下記のとおり平成30年度決算並びに令和元年度予算について審議のうえ承認されました。

平成30年度後援会決算書

歳入の部

(単位：円)

	本年度予算額 (A)	総支出額 (B)	差引 (B - A)	備 考
会 費	4,560,000	4,656,000	96,000	平成31年度入学生の納入会費
繰 越 金	5,092,414	5,092,414	0	前年度からの繰り越し
寄 付 金	0	0	0	
雑 入	586	66	-520	預金利息
合 計	9,653,000	9,748,480	95,480	

歳出の部

(単位：円)

	本年度予算額 (A)	総支出額 (B)	差引 (B - A)	備 考
総 務 費	405,000	305,507	-99,493	
会 議 費	15,000	11,308	-3,692	
(総 会 費)		10,802		総会役員旅費、はがき・切手代
(役 員 会 費)		506		監査役員旅費
事 務 費	140,000	136,519	-3,481	生花代 進路ガイダンス経費 等
広 報 費	250,000	157,680	-92,320	後援会だより印刷・送料
事 業 費	4,700,000	4,060,431	-639,569	
学生自主活動推進費	1,200,000	1,103,740	-96,260	
(大学祭・継燈式助成)		503,948		桜蓮祭 継燈式
(自治会活動費助成)		599,792		自治会 上越まつり 球技大会
学生教育振興費	1,950,000	1,514,427	-435,573	
(実習経費助成)		1,514,427		実習衣購入代 実習高速道路料金等補助 抗体価検査料補助 実習懇談会お茶代 成績優秀賞記念品代 等
学生福祉増進費	1,550,000	1,442,264	-107,736	
(食堂運営助成)		1,442,264		食堂光熱費等 自動販売機電気代
(学外オリエンテーション経費助成)		0		
予 備 費	4,548,000	0	-4,548,000	※4年間一括納入の預かり分を含む
特別会計繰出金	0	0	0	学生会館建設基金
合 計	9,653,000	4,365,938	5,287,062	

H30年度収入総額	-	H30年度支出総額	=	H30年度繰越額
9,748,480		4,365,938		5,382,542

令和元年度後援会予算書

歳入の部

(単位：円)

	前年度予算額 (A)	本年度予算額 (B)	増減額 (B - A)	備 考
会 費	4,560,000	4,560,000	0	48,000 × 1年生 95人
繰 越 金	5,092,414	5,382,542	290,128	前年度からの繰り越し
寄 付 金	0	0	0	
雑 入	586	458	-128	預金利息
合 計	9,653,000	9,943,000	290,000	

歳出の部

(単位：円)

	前年度予算額 (A)	本年度予算額 (B)	増減額 (B - A)	備 考
総 務 費	405,000	355,000	-50,000	
会 議 費	15,000	15,000	0	役員旅費 はがき・切手代 等
事 務 費	140,000	140,000	0	生花代 封筒印刷代 進路ガイダンス経費 等
広 報 費	250,000	200,000	-50,000	後援会だより印刷・送料
事 業 費	4,700,000	4,100,000	-600,000	
学生自主活動推進費	1,200,000	1,200,000	0	桜蓮祭 継燈式 自治会 上越まつり 球技大会
学生教育振興費	1,950,000	1,400,000	-550,000	実習衣購入代 実習高速道路料金等補助 抗体価検査料補助 実習懇談会お茶代 成績優秀賞記念品代 等
学生福祉増進費	1,550,000	1,500,000	-50,000	食堂光熱費及び売店経費 自動販売機電気代等
予 備 費	4,548,000	5,488,000	940,000	※4年間一括納入の預かり分を含む
特別会計繰出金	0	0	0	
合 計	9,653,000	9,943,000	290,000	

平成30年度特別会計【学生会館建設基金】決算書

歳入の部

(単位：円)

	本年度予算額 (A)	収入総額 (B)	差引 (B - A)	備 考
繰 越 金	1,000,000	1,000,000	0	定額貯金のため解約時に利子額が確定する
合 計	1,000,000	1,000,000	0	

H30年度収入総額	-	H30年度支出総額	=	H30年度繰越額
1,000,000		0		1,000,000

令和元年度特別会計【学生会館建設基金】予算書

歳入の部

(単位：円)

	前年度予算額 (A)	本年度予算額 (B)	増減額 (B - A)	備 考
繰 越 金	1,000,000	1,000,000	0	定額貯金のため解約時に利子額が確定する
合 計	1,000,000	1,000,000	0	



トピックス

ドイツパラリンピック柔道チームとの交流会

4月15日～22日の間、ドイツパラリンピック柔道チームが、上越市で合宿を行い、本学では、4月17日に交流会が行われました。

学生による英語での歓迎スピーチの後に、お茶とお菓子を召し上がってもらい日本文化である茶道を体験していただきました。選手たちからは、「苦いけど、おいしい」という感想もあり、笑みもこぼれ和やかな雰囲気となりました。

また、合唱サークルによる日本の歌・ドイツの歌が披露され、最後には、質問タイムもあり、参加した学生からも「交流会そのものを楽しんでくれて嬉しい」などの声もあり、学生たちにとっても貴重な機会となりました。



合唱サークル
美しいハーモニーを披露



茶道サークルによるおもてなし



VSPサークルが司会進行！

令和元年度 看護研究交流センター 公開講座一覧 (一般市民対象の講座を抜粋)

日 時	テーマ	講 師	講座名	定員	対象者	参加費	事前申込
9月19日(木) 18:30～19:30	がんと「緩和ケア」 ーからだところの痛みを 和らげるケアー	新潟県立看護大学 成人看護学 准教授 酒井 慎子	いきいきサロン	なし	どなたでも	無料	不要
10月17日(木) 18:30～19:30	高齢者のうつ予防と家族の対応	新潟県立看護大学 副学長・精神看護学 教授 長谷川 雅美	いきいきサロン	なし	どなたでも	無料	不要
10月20日(日) 13:30～16:30	誰もが健やかに暮らせる共生のまちづくり 基調講演 13:40～14:50 地域共生社会と精神障害にも 対応した地域包括ケアシステム	厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部障害福祉課 障害福祉専門官 吉野 智	医療・健康福祉 市民フォーラム	250 名	どなたでも	無料	要 下記申込先へ
	パネルディスカッション 15:00～16:30 支えあう共生のまちづくり ～できること！皆で考えよう！	パネリスト ・ナディアの会 代表 宮越 一樹 ・障がい者家族の会 新保 由美 ・高土地区振興協議会 生活支援 コーディネーター 橋本 玲子					
11月1日(金) 18:00～19:30	心を元気にする4つのステップ	精神科医・(一社)認知行動療法 研修開発センター 理事長 ストレスマネジメントネット ワーク株式会社 代表 大野 裕	市民公開講座	なし	どなたでも	無料	要 下記申込先へ
11月14日(木) 18:30～19:30	流行性感染症にかかりたくない	新潟県立柿崎病院 院長 太田 求磨	いきいきサロン	なし	どなたでも	無料	不要

事前申込を要する講座には申込期間があります。お問い合わせいただくかホームページでご確認ください。

上記講座のほかに看護職・介護職を対象とした「どこでもカレッジ公開講座」を開催しています。

公開講座の詳細はホームページで公開していますので、検索サイトで「看護研究交流センター」とご検索ください。

看護研究交流センターホームページ URL <http://www.nirin.jp/>

看護研究交流センター

検索

【申込先】

新潟県立看護大学 看護研究交流センター(新潟県立看護大学内)
TEL&FAX 025-526-2822 E-mail nirin@niigata-cn.ac.jp
〒943-0147 新潟県上越市新南町240番地



新潟県立看護大学後援会

後援会事務局 お問い合わせ先

〒943-0147 新潟県上越市新南町 240 番地 新潟県立看護大学 教務学生課

Tel 025-526-2811 Fax 025-526-2815 E-mail : togaku@niigata-cn.ac.jp